

令和7年度開設予定学部等一覧

1 学部を設置するもの 9校

令和6年8月

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
1	公立 福井県立大学	恐竜学部 恐竜・地質学科	30	福井県吉田郡 永平寺町 福井県勝山市	公立大学法人 福井県立大学	<p>・学科名称が学部名称よりも広い学問領域を表しているように見えるため、入学を希望する学生に誤解を生じさせることが懸念される。そのため、学生募集に当たってはあらかじめ、本学部・学科の教育内容を明確に示すとともに、3年次からのコース分けに当たって仮に選考を行うのであれば、その選考基準も明確に示すことにより、必ずしも「恐竜」に限って学ぶことができるわけではないことを明確に示すこと。また、本学部・学科を卒業した学生の想定進路先に対しても、本学部・学科の教育内容や学生が身に付ける知識や能力を適切に説明し、誤解が生じないようにすること。</p> <p>・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。</p> <p>・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。</p>	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p>	
2	公立 下関市立大学	看護学部 看護学科	80	山口県下関市	公立大学法人 下関市立大学	<p>・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。</p>	遵守事項	
	私立 植草学園大学	看護学部 看護学科	80	千葉県千葉市	学校法人 植草学園	<p>・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。</p>	遵守事項	<p>発達教育学部 発達支援教育学科〔定員減〕 (△40)</p>

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
3	(植草学園大学)					<ul style="list-style-type: none"> ・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。 ・発達教育学部発達支援教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・法人全体の基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態に継続していることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。 ・既設組織の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の不断の改善に努めること。(植草学園大学発達教育学部発達支援教育学科) ・学生等の募集を停止中の組織については、適切な時期に廃止等の措置を講ずること。(植草学園短期大学こども未来学科) 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 助言事項 遵守事項 遵守事項 	
4	私立 大妻女子大学	データサイエンス学部 データサイエンス学科	90	東京都千代田区	学校法人 大妻学院	<ul style="list-style-type: none"> ・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。 ・既設組織の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の不断の改善に努めること。(大妻女子大学短期大学部家政科) 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 	・「地域における大学の振興及び若者の雇用機会の創出による若者の修学及び就業の促進に関する法律」に基づく特定地域内学部収容定員増抑制の除外規定の適用による特例

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
5 私立	桃山学院大学	人間教育学部 人間教育学科	270	大阪府和泉市	学校法人 桃山学院	<p>・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。</p>	<p>遵守事項 桃山学院教育大学（廃止） 人間教育学部 人間教育学科 ※令和7年4月学生募集停止 (△270)</p>
私立	追手門学院大学	理工学部 数理・データサイエンス学科 30 機械工学科 50 電気電子工学科 50 情報工学科 70		大阪府茨木市	学校法人 追手門学院	<p>・入学志願者が学びたい学問に対応した進学先を選択できるためにも、本学部にて4つの学科を置く必要性、並びに当該学科における養成する人材像及び3つのポリシーについて、他の3学科との違いが明確に分かるように、十分周知すること。</p> <p>・科目区分「専門展開科目」に位置付けられている授業科目は、本学部他学科の専門科目でもあり、当該科目を履修するためには、前提として当該分野の基礎的な知識が要求される内容であることから、本学科の学生が当該分野の基礎的な知識を身に付けた上で、履修することができるよう、適切な履修指導及び学修支援策を講じること。</p> <p>・本学科の養成する人材像に掲げる「数理科学・データサイエンス学」の素養について、「数理科学を基礎とする『代数学』『解析学』『幾何学』による数学の基礎力に加えて、『確率論』『統計学』『機械学習』などのデータサイエンス」の理解と定義しているが、数理科学が数学の基礎であるかのような表現は誤認を招くため、学生等への説明に際しては適切な表現に改めること。（理工学部数理・データサイエンス学科）</p> <p>・本学科の教育課程を履修する上で、一定程度「物理」に関する素養を身に付けている必要があると考えられるため、学生の学習履歴に応じ、入学前後において適切な学修支援策を講じること。（理工学部機械工学科）</p> <p>・本学科の教育課程は機械工学分野に係る内容も含まれることから、一定程度「物理」に関する素養を身に付けている必要があると考えられるため、学生の学習履歴に応じ、入学前後において適切な学修支援策を講じること。（理工学部電気電子工学科）</p>	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p>

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
6	(追手門学院大学)					<ul style="list-style-type: none"> ・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。 ・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。 ・廃止を予定している休止中の収益事業については、適切に寄附行為変更の手続を行うこと。 ・完成年度における新設組織の基本金組入前当年度収支差額がマイナスとなっていることから、法人全体の財務状況に与える影響を踏まえ、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行に取り組むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 助言事項 助言事項 	
私立	安田女子大学	理工学部 生物科学科 情報科学科 建築学科	60 60 60	広島県広島市	学校法人 安田学園	<ul style="list-style-type: none"> ・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。(理工学部情報科学科、建築学科) ・新入生及びその保護者に対する寄附金の募集について、学生募集要項や寄附金の募集趣意書等に任意であることを明記すること。 ・既設組織の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の不断の改善に努めること。(安田女子大学文学部英語英米文学科) 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 	文学部 英語英米文学科〔定員減〕 (△40) 教育学部 児童教育学科〔定員減〕 (△90) (3年次編入学定員) (△2) 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科〔定員減〕 (△10) 国際観光ビジネス学科〔定員減〕 (△10) 家政学部 生活デザイン学科〔定員減〕 (△40)

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立 9	別府大学	看護学部 看護学科	80	大分県別府市	学校法人 別府大学	<p>・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。</p> <p>・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。</p> <p>・文学部人間関係学科の収容定員超過の是正に努めること。</p> <p>・既設組織の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の不断の改善に努めること。(別府大学食物栄養科学部発酵食品学科)</p>	<p>遵守事項 文学部 国際言語・文化学科〔定員減〕 (△20)</p> <p>遵守事項 食物栄養科学部 食物栄養学科〔定員減〕 (△10)</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p>
計	9校	9学部 14学科					

(注) 「備考」欄の()書の数字は、今回の認可申請に伴う関係のある既設学部等の入学定員の減を示す。

区分	大 学 等 名	学部・学科等名	入 学 定 員 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考	
私立	仙台赤門短期大学	鍼灸手技療法学科 (3年制)	50	宮城県仙台市	学校法人 赤門宏志学院	<p>・臨床実習前試験による基本的技能、態度の修得状況の確認を確実に実施し、必要な学修支援等を講じることなどを通じて、実習開始前に学生が身に付けておくべき知識・技能を確実に修得させた上で、実習を開始させること。また、鍼灸療法及び手技療法のいずれの実践的な臨床能力も養成できるように十分な実習時間を確保すること。</p> <p>・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。</p> <p>・教員資格審査の結果により、「不可」や「保留」、「適格な職位・区分であれば可」となった授業科目について、当該授業科目の教員配置計画を明らかにした上で、基幹教員が当該授業科目を担当する場合には教員資格審査（AC教員審査）を受審すること。なお、基幹教員以外が当該授業科目を担当する場合には、その妥当性について設置計画履行状況報告書において説明すること。</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。</p> <p>・新入生及びその保護者に対する寄附金の募集について、学生募集要項や寄附金の募集趣意書等に任意であることを明記すること。</p> <p>・長期的かつ安定的な学生の確保に資するため、新設組織に対する社会的なニーズを客観的な根拠に基づき分析するなどして、戦略的な学生募集活動に取り組むとともに、学生確保の実態を踏まえ、法人運営や教育研究等へ与える顕在的・潜在的なリスクの把握、分析を不断に行い、財務計画の見直しや学生確保の取組の改善を機動的に行える態勢を整えること。</p>	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p>	

区分	大学等名	学部・学科等名	入学 定員 (人)	位置	設置者	附帯事項	備考
1	(仙台赤門短期大学)					・財務計算に関する書類の不備が散見されることから、社会に対する信頼を維持する等の観点からも、学校法人会計への理解を深め、学校法人会計基準等に従った会計処理を適切に行い、財務計算に関する書類を作成すること。	遵守事項
私立	日本歯科大学新潟短期大学	歯科技工学科	20	新潟県新潟市	学校法人 日本歯科大学	<p>・ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー及び教育課程の関連性について、学生等に誤認が生じることがないように、資料間で整合するように適切に改めた上で周知すること。（授業科目「健康科学」は、科目区分「基礎分野」であるため、「設置の趣旨等を記載した書類（資料）」の資料32「養成する人材像と三つのポリシーの相関図」を踏まえ、と、ディプロマ・ポリシー1～4に対応する科目であると考えられるが、資料31「歯科技工学科カリキュラムマップ」ではディプロマ・ポリシー5に「◎」が付されている。）</p> <p>・科目区分について、「基礎分野、専門基礎分野、専門分野」の3区分を設定している一方で、カリキュラム・ポリシーに基づく科目構成については「教養科目及び専門基礎・臨床科目」という別の区分を用いて説明していることから、授業科目の選択時において、学生の混乱を招かないよう、適切に周知すること。</p> <p>・補正申請における教員の職位の変更内容が「教育課程等の概要」に反映されていないことから、設置認可後に提出する設置認可申請書類の公表用資料において、適切に改めること。</p> <p>・ディプロマ・ポリシーは「学生の学修成果の目標となるもの」であることを踏まえた上で、本学科の養成する人材像、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー及びアドミッション・ポリシーの関連性を学生が適切に理解できるよう、「養成する人材像と三つのポリシーの相関図」の見直し等を含め、周知に努めることが望ましい。</p> <p>・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。</p>	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>助言事項</p> <p>遵守事項</p>

区分	大 学 等 名	学部・学科等名	入 学 定 員 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考	
2	(日本歯科大学新潟短期大学)					<ul style="list-style-type: none"> ・「教員名簿」の調書番号1の教員について、「教員区分」及び「職位」欄に記載漏れ等があることから、当該教員が基幹教員であるのか判然としないため、当該教員が本学科の基幹教員であるならば、開設までに教員資格審査（AC教員審査）を受審した上で、教育研究実施組織に配置すること。 ・授業科目「有床義歯技工学Ⅱ」及び「歯科技工学概論」について、補正申請により授業内容を変更しているが、授業内容の変更に伴う教員資格審査が未受審であることから、改めて教員資格審査（AC教員審査）を受審すること。 ・遠隔地に所在する設置校があることから、監事を支援する組織と監事との連携等により、監事による監査の体制の充実に努めること。 ・完成年度における法人全体の基本金組入前当年度収支差額がマイナスとなっていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行に取り組むこと。 ・既設組織の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の不断の改善に努めること。（日本歯科大学新潟生命歯学部生命歯学科、日本歯科大学東京短期大学歯科技工学科） ・監事の監査について、教学監査を含めた監査計画の整理を着実にを行い、その計画を実行すること。 ・長期的かつ安定的な学生の確保に資するため、新設組織に対する社会的なニーズを客観的な根拠に基づき分析するなどして、戦略的な学生募集活動に取り組むとともに、学生確保の実態を踏まえ、法人運営や教育研究等へ与える顕在的・潜在的なリスクの把握、分析を不断に行い、財務計画の見直しや学生確保の取組の改善を機動的に行える態勢を整えること。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 助言事項 助言事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 	
計	2 校	2学科						

3 学部の学科を設置するもの 2校

令和6年8月

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
1 私立	朝日大学	保健医療学部 救急救命学科	40	岐阜県瑞穂市	学校法人 朝日大学	<p>・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。</p> <p>・長期的かつ安定的な学生の確保に資するため、新設組織に対する社会的なニーズを客観的な根拠に基づき分析するなどして、戦略的な学生募集活動に取り組むとともに、学生確保の実態を踏まえ、法人運営や教育研究等へ与える顕在的・潜在的なリスクの把握、分析を不断に行うこと。</p> <p>・既設組織の定員超過の改善に取り組むこと。(朝日大学経営学部経営学科)</p>	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>助言事項</p> <p>遵守事項</p>	
私立	大阪樟蔭女子大学	学芸学部 リベラルアーツ学科	40	大阪府東大阪市	学校法人 樟蔭学園	<p>・学生が本学科の目的を認識した上で学修することができるよう、本学科におけるリベラルアーツの定義を含め、養成する人材像及び3つのポリシーについて、分かりやすい周知及び説明に努めること。</p> <p>・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。</p> <p>・学芸学部化粧ファッション学科の収容定員超過の是正に努めること。</p>	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p>	<p>学芸学部 国文学科〔定員減〕 (△20) 国際英語学科〔定員減〕 (△10) 心理学科〔定員減〕 (△20) ライフプランニング学科〔定員減〕 (△20)</p> <p>児童教育学部 児童教育学科〔定員減〕 (△70)</p> <p>健康栄養学部 健康栄養学科〔定員減〕 (△60)</p>

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員 (人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
2	(大阪樟蔭女子大学)					<ul style="list-style-type: none"> ・学芸学部国際英語学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・児童教育学部児童教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・健康栄養学部健康栄養学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・既設組織の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の不断の改善に努めること。(大阪樟蔭女子大学学芸学部国文学科、国際英語学科、児童教育学部児童教育学科、健康栄養学部健康栄養学科) ・申請前年度から完成年度にかけて法人全体の基本金組入前当年度収支差額がマイナスとなっていることから、収支均衡を前提としつつ、必要な施設・設備の更新計画も踏まえた中長期的な財務計画を策定・実行し、経営基盤の安定確保に取り組むこと。 ・監事監査、内部監査を規程等に基づき着実に実施するとともに、監事と内部監査組織との連携を強化する等、より一層の監査の充実に努めること。 ・長期的かつ安定的な学生の確保に資するため、新設組織に対する社会的なニーズを客観的な根拠に基づき分析するなどして、戦略的な学生募集活動に取り組むとともに、学生確保の実態を踏まえ、法人運営や教育研究等へ与える顕在的・潜在的なリスクの把握、分析を不断に行うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 助言事項 助言事項 遵守事項 	
計	2校	2学部 2学科						

(注) 「備考」欄の()書の数字は、今回の認可申請に伴う関係のある既設学部等の入学定員の減を示す。

4 学部における通信教育課程を開設するもの 3校

令和6年8月

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
1 私立	名古屋産業大学	現代ビジネス学部 現代ビジネス学科 (通信教育課程)	200	愛知県尾張旭市	学校法人 菊武学園	<ul style="list-style-type: none"> ・安定的・継続的な授業の実施や学生の個人情報の管理等のために、情報セキュリティの定期的な検証や必要な改善・充実を図ることにより、通信教育課程の適切な運営に努めること。 ・授業科目「現代ビジネス演習A」及び「現代ビジネス演習B」のシラバスにおいて「ケースメソッドを導入する」と記載しているが、授業内容を確認する限り、「ケースメソッド」ではないため、適切な表現に改めることが望ましい。 ・本課程に入学する社会人の中には、卒業後に転職や再就職を希望する者も想定されることから、在学生に対して、転職・再就職支援を含めたキャリア支援に取り組むことが望ましい。 ・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。 ・現代ビジネス学部経営専門職学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・既設組織の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の不断の改善に努めること。(名古屋産業大学現代ビジネス学部経営専門職学科、名古屋経営短期大学子ども学科) 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 助言事項 助言事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 	

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
2 私立	近畿大学	建築学部 建築学科 (通信教育課程) (3年次編入学定員)	100 500	大阪府東大阪市	学校法人 近畿大学	<p>・安定的・継続的な授業の実施や学生の個人情報の管理等のために、情報セキュリティの定期的な検証や必要な改善・充実を図ることにより、通信教育課程の適切な運営に努めること。</p> <p>・授業科目「卒業ゼミナール」について、指導補助者の適切な運用等により、少人数指導を行う第12回から第15回以外の授業回も含め、授業期間全体を通じて日常的な指導を十分に行える体制を整備するとともに、更なる教員の負担軽減策を講じるよう努めること。</p> <p>・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。</p> <p>・産業理工学部情報学科の収容定員超過の是正に努めること。</p> <p>・法学部法律学科（通信教育課程）の収容定員未充足の是正に努めること。</p> <p>・既設組織の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の不断の改善に努めること。（近畿大学九州短期大学保育科）</p>	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p>	
私立	岡山理科大学	通信教育部 情報理工学部 情報理工学科 (通信教育課程) (2年次編入学定員) (3年次編入学定員)	200 10 20	岡山県岡山市	学校法人 加計学園	<p>・安定的・継続的な授業の実施や学生の個人情報の管理等のために、情報セキュリティの定期的な検証や必要な改善・充実を図ることにより、通信教育課程の適切な運営に努めること。</p> <p>・授業科目「アニメーションデザイン」及び「映像ストーリー制作論」について、授業形態は講義となっているが、両科目の授業目標を踏まえると、実践的な技術の修得のためには講義だけでなく演習が必要であると考えられることから、演習を適切に導入することにより、よりふさわしい授業形態及び授業内容とすること。</p> <p>・履修モデルについて、授業科目「オペレーティングシステム」の履修推奨年次が4年次となっているが、カリキュラム・ツリーを確認すると、当該科目の配当は2年次前期であることから、履修モデルを適切に改めた上で、学生に対して履修指導を行うこと。</p>	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p>	<p>理学部 臨床生命科学科（廃止） ※令和7年4月学生募集停止 工学部 生命医療工学科（廃止） ※令和7年4月学生募集停止 生物地球学部 生物地球学科〔定員減〕 教育学部 初等教育学科〔定員減〕 中等教育学科〔定員減〕</p> <p>(△50) (△25) (△20) (△10) (△10)</p>

区分	大学等名	学部・学科等名	入学員 (人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
	(岡山理科大学)					<ul style="list-style-type: none"> ・演習を行う授業科目については、各科目の達成目標に照らして十分な演習時間を確保することが必要であり、提示する課題は本課程を併せ行う通学教育課程に比して十分な質及び量であることを適切に担保するとともに、単位認定試験を厳格に運用すること。 ・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。 ・理学部化学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・理学部臨床生命科学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・工学部応用化学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・教育学部初等教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・教育学部中等教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・遠隔地に所在する設置校があることから、監事を支援する組織と監事との連携等により、監事による監査の体制の充実に努めること。 ・法人全体の基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態が続いていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。 ・開設前年度以降に借入を予定しているため、負債について計画どおり償還し、負債の減少に努めること。 ・定員充足状況が悪化している組織があることから、法人全体として設置校の今後の在り方を検討し、定員未充足の不断の改善等に努めること。(岡山理科大学理学部基礎理学科、物理学科、化学科、生物化学科、工学部応用化学科、生命医療工学科、教育学部初等教育学科、中等教育学科、千葉科学大学薬学部薬学科、危機管理学部保健医療学科、動物危機管理学科、看護学部看護学科) 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 助言事項 助言事項 助言事項 遵守事項 	

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員 (人)	位置	設置者	附帯事項	備考
3	(岡山理科大学)					<ul style="list-style-type: none"> ・学生等の募集を停止中の組織については、適切な時期に廃止等の措置を講ずること。(岡山理科大学専門学校商業実務専門課程) ・赤字となっている収益事業について、その改善に取り組むこと。 ・長期的かつ安定的な学生の確保に資するため、新設組織に対する社会的なニーズを客観的な根拠に基づき分析するなどして、戦略的な学生募集活動に取り組むとともに、学生確保の実態を踏まえ、法人運営や教育研究等へ与える顕在的・潜在的なリスクの把握、分析を不断に行い、財務計画の見直しや学生確保の取組の改善を機動的に行える態勢を整えること。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 助言事項 遵守事項
計	3校	3学部 3学科					

(注) 「備考」欄の()書の数字は、今回の認可申請に伴う関係のある既設学部等の入学定員の減を示す。

5 短期大学の学科における通信教育課程を開設するもの 1校

令和6年8月

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
1 私立	鎌倉女子大学短期大学部	初等教育学科 (通信教育課程)	300	神奈川県鎌倉市	学校法人 鎌倉女子大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定的・継続的な授業の実施や学生の個人情報の管理等のために、情報セキュリティの定期的な検証や必要な改善・充実を図ることにより、通信教育課程の適切な運営に努めること。 ・ 教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。 ・ 初等教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・ 既設組織の定員充足状況が悪化傾向にあることから、今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の不断の改善に確実に取り組むこと。(鎌倉女子大学短期大学部初等教育学科) ・ 長期的かつ安定的な学生の確保に資するため、新設組織に対する社会的なニーズを客観的な根拠に基づき分析するなどして、戦略的な学生募集活動に取り組むとともに、学生確保の実態を踏まえ、法人運営や教育研究等へ与える顕在的・潜在的なリスクの把握、分析を不断に行うこと。 ・ 申請前年度から完成年度にかけて法人全体の基本金組入前当年度収支差額がマイナスとなっていることから、収支均衡を前提とした中長期的な財務計画を策定・実行し、経営基盤の安定確保に取り組むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 助言事項 助言事項 	
計	1校	1学科						